

# 難病を治せる可能性にかけてみませんか？



## オゾン療法とは

オゾン療法とは、オゾンガスを用いたさまざまな治療法の総称です。

麻酔や手術が適応できない場合、もしくは今までの治療方法では効果が得られにくかった難治性および老齢性疾患（腫瘍やアトピーなど）の場合にも用いることが可能です。

また体調維持、アンチエイジング（老化予防）などに利用され、生活習慣の見直しを行いたくてもできないケースや、今までの習慣を変えるためには時間が必要な場合にも、ぜひおすすめしたいのが、オゾン療法です。

オゾン療法は、従来の西洋医学が得意とする症状に対する対処療法とは異なり、**生命の持つ基本的な生命力を増強する治療法**ですので、様々な素晴らしい副効果（本来の治療目的以外に良い副次的な効果をもたらすこと）が期待できる古くて新しい治療方法です。

人の医療でも動物医療でも西洋医学が中心ですが、世界には西洋医学以外の医療が存在します。西洋医学では治療が限界になる症例でも、**西洋医学以外の医療が代替療法として実際に有効**であることが証明されています。オゾン療法はその中のひとつですが、**動物に負担をかけることもなく、副作用はほとんど皆無であり、効果、副効果を期待することができる**魅力的な治療法です。



## オゾン療法に期待できること

### ○ 病気改善・代替療法

オゾン療法は単独での実施ばかりでなく様々な治療と併用できます。

抗ガン治療と併用すると**薬剤の副作用の軽減**（抗酸化酵素の誘導）や**効果増強**（血流改善）がみられます。オゾンが炎症を抑制する効果があることから**疼痛管理**にも使用できます。

#### ● 免疫機能の正常化

がん細胞の抑制、抗がん治療の副作用の緩和や効果増強

#### ● 抗アレルギー作用

難治性皮膚疾患やアトピー性皮膚炎の症状の改善や緩和

#### ● 消炎鎮痛作用

筋肉や神経、関節などの痛みの軽減

### ○ 健康維持・増進・アンチエイジング・病気予防

今は何の症状も現れていない健康な子でも、オゾン療法を受けることができます。全身を巡る血液をきれいにしたり細胞を活性化させたりすることは、若さを保つことにつながります。

最近なんとなく元気がない、寝てばかりいるといったパートナーにも、年だからと諦めず、ぜひオゾン療法を受けてみてください。

オゾン療法は動物が持つ本来持つ抗酸化力を強化するために**アンチエイジング効果**、**寿命延長効果**があると考えられます。活性化した血液や細胞にも寿命があり、長期的な病気の予防には、定期的なオゾン療法による継続的な抗酸化力の強化が必要であると考えます。

#### ● 健康維持・老化防止

血行改善作用による元気・食欲の回復

## オゾンはどうやって体内に投与するのか？

オゾン療法にはさまざまなオゾンの投与方法がありますが、病院で行う治療の主なものは次の2つです。

### ○ 注腸法

オゾンを直腸に注入にします。

### ○ 自家血液療法

採血した血液にオゾンを入れ、再び血管に戻します。



処置後に大きく体力を消耗したり、身体に負荷がかかったりすることはありません。

オゾンは**体内に入るとすぐに酸素に戻る**ので**残留性はなく、とても安全性が高い**ことも証明されています。

### ○ 注腸法

肛門から直腸の中にオゾンガスを注入します。

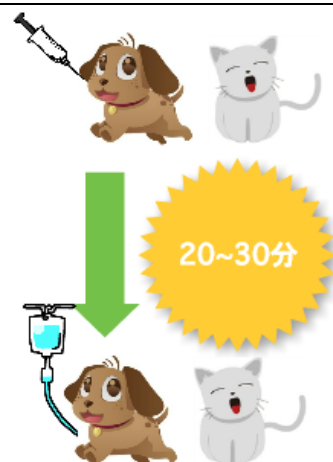
1. 体重を測定します。
2. オゾンガスを注射器に入れ、細い管から肛門に注入します。  
(処置時間:1~2分)



### ○ 自家血液療法

摂取した血液にオゾンガスを混和し、腕の血管から体内に戻します。

1. 腕の血管を確保します。  
(留置針を設置)
2. 血液を採取します。  
(中~大型犬は腕から、小型犬は首から)
3. 摂取した血液にオゾンガスを混和し、腕の血管から体内に戻します。  
(所要時間:20~30分 ※個体差があります)



きくなが動物病院

099-296-1212